

4. 卒業認定に関する方針

本校の教育目標は以下のとおりである。

1. 高い倫理観と豊かな人間性を養う。
2. 看護の対象である人間を総合的に理解する能力を養う。
3. 科学的根拠に基づいた看護を実践できる能力を養う。
4. 社会のニーズに対応できる能力を養う。
5. 保健・医療・福祉のチームの一員として、看護の役割と責任を果たす能力を養う。
6. 生涯にわたり自己啓発できる能力を養う。

上記の教育目標に基づき 3 年間のカリキュラム編成を行っているが、本校で定める必修科目 98 単位 3000 時間のすべての単位を取得していることが卒業要件である。また、欠席日数が出席すべき日数の 3 分の 1 を超える学生については卒業の認定を行わない。

以上のことを考慮し、運営委員会（卒業認定会議）において卒業認定を行っている。

分野	領域	単位数	
基礎分野	科学的思考の基盤	5	14
	人間と生活、社会の理解	9	
専門基礎分野	人体の構造と機能	5	21
	疾病の成り立ちと回復過程	10	
	健康支援と社会保障制度	6	
基礎分野 I	基礎看護学	13	13
専門分野 II	成人看護学	12	38
	老年看護学	8	
	小児看護学	6	
	母性看護学	6	
	精神看護学	6	
統合分野	在宅看護論	6	12
	看護の統合と実践	6	
合計		98	